［SG2021-5］
理化学研究所と
MACSを繋ぐパイプライン

担当教員：
小林 俊介（SACRA特定助教； 数学・数理解析専攻）
坂上 貴之（数学・数理解析専攻）
初田 哲男（理化学研究所 iTHEMS）

2021年度 MACSスタディグループ企画説明会
2021. 4. 23

活動内容

目的：理研研究者と学生間での相互的な研究交流

▶ 活動内容

- 交流希望研究者とのマッチング（個別）
- 研究紹介，研究議論（個別）
- 理研が開催するセミナーへの参加（個別）
- 定期的な研究進捗報告会（全体）
- 理研研究者へのセミナー依頼（全体）

▶ 去年は…

参加者：4名（B3, B4, M1, M2）
専攻：生物科学，地球惑星科学，
数学・数理解析，物理学・宇宙物理学
内容：平均して月に2度のペースで研究議論，
理研研究者を交えた中間報告会の開催

▶ 本SG協力者の主な所属：

理研 iTHEMS（数理創造プログラム），理研 AIP（革新知能統合研究センター）
理研 R-CCS（計算科学研究センター），理研 CBS（脳神経科学研究センター）

活動の流れ

① 交流希望調査（5月）

② 研究者へコンタクト（5，6月）

③ 活動開始！（6月，7月）

現在 26名 の研究者が学生受け入れを承諾して下さっています．
詳細はHPを参照して下さい．

小林が協力します．

研究紹介，セミナー参加，ゼミ，研究議論，共同研究など，皆さんの工夫次第です！

本 SG における研究活動に関わる種々の費用について支援可能！

例えば，Webセミナー参加のためのタブレット購入，学会登録料，論文投稿料 etc.

ご登録お待ちしています！